

华南理工大学本科生日语通识课教材
华南理工大学研究生日语通选课教材

简明

日语

入门教程



李 博 编著



JIANMING RIYU RUMEN JIAOCHENG



华南理工大学出版社
SOUTH CHINA UNIVERSITY OF TECHNOLOGY PRESS

华南理工大学本科生日语通识课教材
华南理工大学研究生日语通选课教材

简明 日语入门教程

李 博 编著



华南理工大学出版社
SOUTH CHINA UNIVERSITY OF TECHNOLOGY PRESS

· 广州 ·

图书在版编目(CIP)数据

简明日语入门教程 / 李博编著. — 广州: 华南理工大学出版社, 2015. 8
ISBN 978-7-5623-4765-1

I. ①简… II. ①李… III. ①日语—高等学校—教材 IV. ①H36

中国版本图书馆CIP数据核字(2015)第215950号

简明日语入门教程

李博 编著

出版人: 韩中伟

出版发行: 华南理工大学出版社

(广州五山华南理工大学17号楼, 邮编510640)

<http://www.scutpress.com.cn> E-mail: scute13@scut.edu.cn

营销部电话: 020-87113487 87111048(传真)

责任编辑: 李欣 吴翠微

印刷者: 广州市穗彩印务有限公司

开 本: 787mm × 1092mm 1/16 印张: 18 字数: 484千

版 次: 2015年8月第1版 2015年8月第1次印刷

定 价: 42.00元(含光盘)

版权所有 盗版必究 印装差错 负责调换

本书为华南理工大学2013年度研究生重点课程建设项目“日语二外教材”(x2wyY2130210)和广东省哲学社会科学“十二五”规划2014年度学科共建项目“日语通识教育课教材模式内容之探讨与实践”(GD14XWW08)的最终成果。

序

《简明日语入门教程》是针对大学非日语专业学生的初级日语教学需要编写而成的。编者李博老师年纪虽轻，却具备丰富的日语授课经验、扎实的日本语言文化功底及优秀的学缘经历。该教材从入门假名到发音练习，从高频词汇到语法框架，从基本句式到常用问候，从能力测试到国家概况，均介绍得十分到位，适合初学者特别是零起点理工科学生学习使用。

众所周知，日语与我国汉语有着密切的亲缘关系。因此，学习日语可以为我们打开一扇窗，让我们在吸收邻国语言的过程中，有机会从另一个角度考察并回味自身的母语。近代以来，日本利用源于中国的汉字创造了许多新词汇，用于译介西方著作。随着这些新词汇通过诸多媒介源源不断地流入中国，日语对汉语的反哺作用越发明显，汉语也因此变得丰富起来。简言之，地缘因素和历史因素共同作用下的汉日语言出现了一脉相承、互通有无的轨迹，这种共通性对中国的日语学习者来说，无疑是一种利好。

正如本书作者介绍的那样，公元8世纪前后，汉字作为表记符号被日本的诗歌总集《万叶集》所吸收，成为其中的“万叶假名”。可见，古代日本人在运用中国文字方面是多么富有智慧。他们将汉字称为“真名”，将借用汉字创造的字母称为“假名”，这是否可以理解为古代日本人尤为尊重中国的文字呢？抑或说尊重中国的古代文化呢？当然，日语中，同样的汉字有时存在不同的发音习惯。究其缘由，一方面，这些汉字有可能来自中国不同时代或不同地域，即学者们分析的唐音、吴音和汉音。另一方面，日本人分别使用了模仿汉语发音的“音读”及日本人固有的“训读”方式。

严格来讲，日语的书写形式应包括日语汉字、平假名、片假名及罗马字四种。日语汉字一般用来表示源于中国的词汇、日本固有词汇以及后来日本人自创的字词；平假名常用来表示日语汉字读音、日本固有词汇及语法助词；倘若出现西方外来词汇，尤其是科技类词汇，则大多会使用片假名进行书写标记；罗马字类似于汉语拼音，经常出现在日本的产品商标上，也适用于电脑键盘的日语输入法。

近年来，中日经贸往来日益频繁，中国的日语学习者呈现出不降反增的态势。具体到华南地区，日本的投资也在不断增长，有利于本地高校学生的就业。对理工科学生而言，人文社科知识的导入，可使其在掌握专业技术的基础上丰富自身内涵素养；而多掌握一门外语，则是多了一扇放眼全球的明窗。或许，这就是高校积极

开设人文通识课的意义所在吧！因此，无论何时，我们都应努力学好外语，以便更多地了解多元世界发生的点滴。

综上，我极力推荐李博老师编写的《简明日语入门教程》，这是一部符合通识课教学规律的日语入门教程。尽管如此，我还是希望今后能够在语音阶段采用“结合汉字标识假名”的方式进行教学，同时引入部分常用科技词汇。如此，可有效激发理工科日语学习者的兴趣，以方便其记忆吸收。

以上谨此推介，敬请方家批评指正。

中山大学外国语学院日语系教授
中山大学华南日本研究所副所长
港澳粤日本研究大学联合会会长
(社团法人)广州留东同学会会长

 (佟君)

2015年6月1日于中山大学紫荆斋

前言

一、编写本书的背景

改革开放以来,越来越多的日企将目光投向中国。随着两国间日益频繁的经贸往来,中国的日语学习者呈现出与日俱增的态势,日语自然而然地成为了仅次于英语的第二大外语。近年来,中国的高等教育亦出现了突飞猛进的普及化趋势,这种普及主要表现在:招生、师资规模的扩大,民办院校的兴起,单一类大学向综合类大学的过渡。

对理工科高校来说,在其向综合类高校迈进的过程中,人文社会科学的发展壮大无疑成为实现转型的重中之重。在此背景下,人文社会科学的基础,即人文社科类通识教育课的导入,已被众多理工科高校采纳并推广。

人文社科类通识教育课涉及诸多领域,其分支之一便是外语类通识课。作为外语类通识课不可或缺的一环,日语通识教育已被很多理工科高校列入开课名单。以笔者所在的华南理工大学为例,日语通识课每学年开设两次,上、下学期各一次。授课总学时数为64学时,授课周数为16周,每周4学时。每学期开设4个班,年均授课人数为400人左右。

选课人数如此之多,既反映出学生对技能型专业的青睐,也折射出学校在教育国际化战略背景下的举措。近年来,华南理工大学在国际交流与合作方面尤其重视同海外知名高校开展本科生乃至研究生的联合培养。根据我校与日本早稻田大学、九州大学、立命馆大学、熊本大学、名古屋大学签署的协议,学校每年都会从建筑、电子与信息、计算机科学与工程、软件、机械与汽车工程、自动化科学与工程等学院中选派一定数量的优等生赴日研习或参与学术交流活动。

对上述理工科学院中准备留日的学生来说,掌握一定的日语基础,具备简单的听说能力,强化基本的文化常识,了解相关的礼节禁忌,既能使自己在跨文化交流中游刃有余地融洽人际关系,又能使人际关系的能量反作用于自身专业方面的研究,可谓一举多得。

从本课程近两年来取得的教学效果来看,整体情况趋于良好,但在课堂氛围营造、互动环节设置、测评方式选择方面还存在一些短板。究其原因,主要有三点,即课程性质相对软化、预习复习相对弱化、考核方式相对陈旧化。如此,便容易抹杀学生学习的积极性,进而影响学生对授课内容的吸收率。故此,有必要结合授课对象自身特点,立足较短授课周期,改良授课内容,编写符合通识课教学规律的日

语入门教程。

二、编写本书的具体目标

本课程为人文领域通识教育课，面向全校非日语专业零起点学生，目的在于激发学生对日语学习的兴趣，培养正确的学习方法和良好的学习习惯。编写本书的具体目标为：规范学生平片假名的发音、基础单词的声调及简单句的语调；使学生牢记五十音图和常用词汇、句型，且能在理解基础上熟读课文并有选择地背诵；通过课文听力材料培养学生对简单会话及惯用句的听觉敏感度；使学生牢固掌握简单会话，并能依据不同场景而灵活使用；课程结束时，应掌握单词约1000个，惯用句约100个，句型约50个，同时掌握日汉词典及日本汉字读音词典的基本用法。

三、本书构成及特点

本书共20课，前8课围绕平片假名展开，目的在于帮助学生夯实语音基础；第9至20课为正课，包括判断句式、存在句式、用言基本活用形、常用问候语等。本书有如下特点：假名学习环节嵌入歌谣式短文，生动形象；语法讲解简明扼要，浅显易懂；课文内容围绕新单词和新句式反复展开，便于记忆；课后翻译练习突出实用性，有效巩固课文重点。

四、主创团队简介

笔者系华南理工大学外国语学院讲师，近年来承担过的课程有日语初级、日语二外、日本社会与文化、日语基础听力、现代日语语法、日语阅读、日语技能测试、日语视听说、日语高级听力、日语古典文法、商务日语、日汉翻译、高级日语写作。曾于2009年6月获华南理工大学青年教师本科课堂教学竞赛三等奖，并于2014年6月获华南理工大学2012—2013学年本科教学优秀奖。

本书的配音工作由华南理工大学国际交流与合作处余莞婷老师负责。余莞婷老师6岁至12岁在日本生活、学习，语音标准，语调纯正，为人谦和，精益求精，不仅承担了本书的配音工作，还在教材内容编排上给予笔者许多宝贵建议。在本书即将出版之际，谨向余莞婷老师表达最诚挚的谢意。

至于参考译文的梳理校对、练习答案的归纳总结，则要感谢华南理工大学日语专业2011级尹思源同学的大力协助。尹思源同学专业基础扎实，在日语写作、日汉互译方面能力突出，曾荣获第九届中国入日语作文大赛三等奖，并在首届广东省大学生翻译大赛日语笔译比赛中摘得本科组一等奖。由于成绩优秀，已被保送至国际关系学院攻读日语翻译硕士学位。本书出版之际正值尹思源同学北上读研，谨祝学业有成，万事顺意。

五、今后目标

日语通识课不同于日语专业课，在教学内容设定、教学模式选择方面尚处于探索阶段。由于笔者资历尚浅，水平有限，在编写过程中，难免会出现诸多疏漏，恳请有关专家和学习者批评指正。另外，下一阶段，笔者将以此书为基础，尝试编写适用于日语通识课的入门听说教程，还望诸位专家学者不吝赐教。

编者

2015年5月

目 录

入门须知	1
第一課 あ、か、さ行	2
第二課 た、な、は行	4
第三課 ま、や、ら、わ行	6
第四課 撥音	9
第五課 濁音、半濁音、鼻濁音	11
第六課 促音	14
第七課 長音、拗音、拗長音	16
第八課 ローマ字、外来語	19
第九課 これは携帯です	21
第十課 私は中国人です	30
第十一課 これは父のです	38
第十二課 ここは食堂です	45
第十三課 ここに何がありますか	50
第十四課 教室に先生と学生がいます	60
第十五課 今日は1月1日です	68
第十六課 机の上りんごが一つあります	85
第十七課 私は夜11時ごろ寝ます	100
第十八課 私は学校へ行きます	110
第十九課 今日は暑いです	121
第二十課 あいさつ	131
简单句口译训练	132
参考译文(日中对照)	140
练习答案(中日对照)	210
单词总表	241
附录一 日本語能力测试介绍	250
附录二 日本概况	260
参考文献	275

入门须知

日语是日本的官方语言，与汉语有着密切的联系。在古代，日本民族只有自己的语言，却没有自己的文字。随着汉文化传入日本，公元五世纪中叶，日本人民创造了以汉字为载体来书写日语的方法。八世纪后，这种将汉字作为表记符号的方法已被普遍采用，现存最早的日语诗歌总集《万叶集》便是一例。

《万叶集》全书采用汉字。该书中，日语的「山」读作「やま」，就用“也末”来表示；「桜」读作「さくら」，便用“散久良”来书写；助词「て、に、を、は」则用“天、仁、乎、波”来代替。这些汉字被称为万叶假名，是假名的始祖。万叶假名是将汉字视作单纯表音符号的一种标记法，由于其过于繁杂，不利于记事作文，故此开始慢慢简化。经历了约定俗成的简化，便形成了后来的假名。

假名是以汉字为基础创造的表音文字，“假”为“借”，“名”为“字”。之所以称作假名，乃是因其源头是真名，即汉字。假名分平假名和片假名两种。平假名源于汉字草书，是对整个汉字的简化，约从公元九世纪开始正式使用；片假名源于汉字楷书，是对汉字偏旁的简化，约从公元十世纪开始正式使用。

日语的书写系统相对复杂，包括了日语汉字、平假名、片假名三种文字形式，同时包括以拉丁字母形式存在的罗马字。日语汉字一般用来表示源于中国的词汇和日本固有词汇；平假名常用来表示日本固有词汇及语法助词；若出现西方外来词，则习惯用片假名书写；罗马字类似于汉语拼音，可帮助学习者夯实假名基础并掌握日语电脑输入法。

平片假名由来表

	あ段				い段				う段				え段				お段			
あ行	あ	安	ア	阿	い	以	イ	伊	う	宇	ウ	宇	え	衣	エ	江	お	於	オ	於
か行	か	加	カ	加	き	幾	キ	幾	く	久	ク	久	け	計	ケ	介	こ	己	コ	己
さ行	さ	佐	サ	散	し	之	シ	之	す	寸	ス	須	せ	世	セ	世	そ	曾	ソ	曾
た行	た	太	タ	多	ち	知	チ	千	つ	川	ツ	川	て	天	テ	天	と	止	ト	止
な行	な	奈	ナ	奈	に	仁	ニ	二	ぬ	奴	ヌ	奴	ね	祢	ネ	祢	の	乃	ノ	乃
は行	は	波	ハ	八	ひ	比	ヒ	比	ふ	不	フ	不	へ	部	ヘ	部	ほ	保	ホ	保
ま行	ま	末	マ	万	み	美	ミ	三	む	武	ム	牟	め	女	メ	女	も	毛	モ	毛
や行	や	也	ヤ	也					ゆ	由	ユ	由					よ	与	ヨ	與
ら行	ら	良	ラ	良	り	利	リ	利	る	留	ル	流	れ	礼	レ	礼	ろ	呂	ロ	呂
わ行	わ	和	ワ	和													を	遠	ヲ	乎
撥音	ん	无	ン	尔																

第一課 あ、か、さ行

一、仮名

あ行				
あ	い	う	え	お
ア	イ	ウ	エ	オ
か行				
か	き	く	け	こ
カ	キ	ク	ケ	コ
さ行				
さ	し	す	せ	そ
サ	シ	ス	セ	ソ

二、発音の練習

1. 平仮名

いえ	えい	おう	あう	あい	おい
うえ	うお	あけ	おけ	あさ	おき
いく	きく	すき	うき	かし	くし
そこ	ここ	さけ	かせ	さく	あく
せき	さき	あえい	あおう	いえあ	うおあ
あおい	こけ	いけ	させ	せそ	すえ
しお	しそ	かけき	かこく	きけか	くこか
あかい	きあい	さそす	すせし	すそさ	さきう
すさせ	いきそ	くけさ	あこす	きあせ	うすい
あいうえお		あおいうえ		いえあおう	
かきくけこ		こかけきく		きこかけく	
さしすせそ		そせしすさ		しせさそす	
あえいうえおあお		かけきくけこかこ		させしすせそさそ	

2. 片仮名

イク	キク	スキ	ウキ	カシ	クシ
ソコ	ココ	サケ	カセ	サク	アク
セキ	サキ	アエイ	アオウ	イエア	ウオア
アオイ	コケ	イケ	サセ	セソ	スエ
シオ	シソ	カケキ	カコク	キケカ	クコカ
イエ	エイ	オウ	アウ	アイ	オイ

ウエ	ウオ	アケ	オケ	アサ	オキ
アカイ	キアイ	サソス	スセシ	スソサ	サキウ
スサセ	イキソ	クケサ	アコス	キアセ	ウスイ
アイウエオ		アオイウエ		イエアオウ	
カキクケコ		コカケキク		キコカケク	
サシスセソ		ソセシスサ		シセサソス	
アエイウエオアオ		カケキクケコカコ		サセシスセソサソ	

三、新しい言葉

き	树	きく	菊花	いえ	家，房子
うし	牛	あせ①	汗水	あし	脚、腿
いす	椅子	くし	梳子	あかい②	红色的
いし	石头	おかし②	点心	けしき①	景色
かお	脸	しか	鹿	すいか	西瓜
いう	说，讲	そこ	那里	さけ	酒
あおい②	蓝色的	こえ①	声音（人或动物）	えき①	车站
あい①	爱	あう①	见面	おい	外甥，侄子
おう	追赶	エア①	空气	すき	喜欢
こい①	鲤鱼	あき①	秋天	かこ①	过去
いか①	以下	あさ①	早晨	かさ①	伞
せかい①	世界	おそい	晚，慢	キス①	接吻

第二課 た、な、は行

一、仮名

		た行		
た	ち	つ	て	と
タ	チ	ツ	テ	ト
		な行		
な	に	ぬ	ね	の
ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
		は行		
は	ひ	ふ	へ	ほ
ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ

二、発音の練習

1. 平仮名

とし	とち	うち	うし	にく	ぬく
つち	すし	くち	ふち	ひく	しく
いつ	いす	かす	かつ	つき	すき
ほほ	おし	つく	すく	すすき	つつき
ぬね	うね	はち	はし	いち	ふし
くつ	くす	ひと	ひし	しち	たて
ひち	くひ	つえ	たき	たけ	うた
たとて	てとた	てたとて	たてち	ちてた	たてつ
たとつ	かたい	ひかく	しかく	たとち	つてた
たかい	いたい	てあし	あいて	はほへ	ひへは
ひほへ	ほそい	ほとけ	さいふ	つくえ	ふたつ
なのね	ぬのな	なねに	ななつ	さかな	ねなに
たちつてと		たとてちつ		つてとたち	
なにぬねの		なぬねのに		のなねにぬ	
はひふへほ		はほへふひ		ふへはひほ	
たてちつてとたと		はへひふへほはほ		なねにぬねのなの	

2. 片仮名

オシ	ツク	スク	スキ	ツキ	ヌネ
ウネ	ハシ	ハチ	イチ	フシ	タトテ
クツ	ヒト	クス	シチ	タテ	テトタ

ヒチ	タキ	クヒ	ツエ	ウタ	タテチ
タトツ	タカイ	ヒカク	タトチ	イタイ	テアシ
アイテ	ヒヘハ	ハホヘ	ホソイ	ホトケ	サイフ
ナノネ	ヌノナ	ナネニ	ナナツ	サカナ	ネナニ
タチツテト		ナニヌネノ		ハヒフヘホ	
タトテチツ		ナノネニヌ		ハホヘヒフ	
タテチツテトタト		ハヘヒフヘホハホ		ナネニヌネノナノ	

三、新しい言葉

はな	花	ふく	衣服	ぐち	嘴
いぬ	狗	さかな	魚	くつ	鞋
はし	桥	て	手	ねこ①	猫
つの	犄角	いち	一	つき	月亮
はと①	鸽子	かに	螃蟹	うつくしい④	美丽的
ふね①	船	へた	不擅长	ほほ	脸蛋
はい①	是	はた	旗子	くつした②	袜子
さいた	(花)开了	つくえ	桌子		

第三課 ま、や、ら、わ行

一、仮名

ま	み	ま行 む	め	も
マ	ミ	ム	メ	モ
や		や行 ゆ		よ
ヤ		ユ		ヨ
ら	り	ら行 る	れ	ろ
ラ	リ	ル	レ	ロ
わ		わ行		を
ワ				ヲ
ん		撥音		
ン				

二、発音の練習

1. 平仮名

はら	から	りす	ろく	くり	くに
いる	まち	あれ	かり	まつ	うま
いま	ひま	みせ	かみ	むし	むね
よこ	こめ	まめ	やま	ゆき	おゆ
よむ	いろ	かわ	にわ	くわ	ほん
ひろい	しろい	いない	いらい	りはつ	にはつ
らいす	ないす	まめみ	まもむ	みめま	むもま
とまと	たたみ	むすこ	むすめ	たのむ	きもの
やよゆ	ゆよや	やすみ	やおや	おみや	よあけ
られり	らるる	りれら	るろら	おさら	おてら
さくら	おきる	れきし	おふろ	くろい	かわら
かいもの	たてもの	せともの	はなよめ		
きいろい	きこえる	ふろしき	たくさん		
まみむめも	やゆよやよ	らりるれろ	わすれもの		
まめみむめもまも		られりるれろらろ			

2. 片仮名

イル	イマ	ヨコ	ヨム	イメ	マチ
ヒマ	コメ	イロ	アレ	ミセ	マメ
カワ	カリ	カミ	シル	ヤマ	ニワ
マツ	ムシ	ユキ	クワ	ウマ	ムネ
ヒロイ	ライス	トマト	ヤヨユ	ラレリ	サクラ
シロイ	ナイス	タタミ	ユヨヤ	ラロル	オキル
イナイ	マメミ	ムスコ	ヤスミ	リレラ	レキシ
イライ	マモム	ムスメ	ヤオヤ	ルロラ	オフロ
リハツ	ミメマ	タノム	オサラ	クロイ	カワラ
オテラ	ヨアケ	キモノ	カルイ	クライ	ヤスイ
カイモノ	キコエル		フロシキ	ハナヨメ	
マメミムメモマモ			ラレリルレロラロ		

三、新しい言葉

うみ①	大海	すなはま	沙滩	しろい②	白色的
なみ	波浪	やま	山	ちいさい③	小的
たかい②	高的	みみ	耳朵	くも	云彩
やさい	蔬菜	あたま	头	ゆき	雪
くろい②	黑色的	ほん①	书	みち	道路
くるま	汽车	むね	胸	きこえる	听到
そら①	天空	もも	桃	とり	鸟
よる①	晚上	これ	这个	きいろい	黄色的
それ	那个	わたし	我	よろしく	请多关照
たくさん③	很多	ひろい②	宽广的	おと	声音(人和动物之外)

四、五十音図

	あ段	い段	う段	え段	お段
あ行	あ ア	い イ	う ウ	え エ	お オ
か行	か カ	き キ	く ク	け ケ	こ コ
さ行	さ サ	し シ	す ス	せ セ	そ ソ
た行	た タ	ち チ	つ ツ	て テ	と ト
な行	な ナ	に ニ	ぬ ヌ	ね ネ	の ノ
は行	は ハ	ひ ヒ	ふ フ	へ ヘ	ほ ホ
ま行	ま マ	み ミ	む ム	め メ	も モ
や行	や ヤ		ゆ ユ		よ ヨ